

比治山女子中学・高等学校の男女共学化について（お知らせ）

日頃より、本校教育推進のため多大なご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、先般開催されました学校法人比治山学園理事会におきまして、比治山女子中学・高等学校は、令和7年度から男子の募集を開始し、令和8年度入学生より男女共学化することを決定いたしました。

本校は、昭和14年に設立されて以来、建学の精神である「親心にこたえて、悠久不滅の生命の理想に向かって精進する」という教育理念のもと、五訓「正直・勤勉・清潔・和合・感謝」を教育実践目標に位置付け、これまで女子教育を柱に、社会で活躍する女性、自立した女性を輩出し、長い歴史と伝統を刻んでまいりました。

しかし、社会の多様性や男女の共同参画が重要視され、「共創」へという流れが明確になりつつある現代において、ジェンダーの枠を超えた協働の体験は、生徒たちの未来の可能性を大きく広げるものと期待されます。

こうした認識のもと、学園としては、男子にも門戸を開放し、本校が培ってきた人間性尊重の精神を基盤に、持続可能で、男女が共同参画する社会の実現に向けた教育を通して地域社会に貢献できる人材を育成することが重要な使命であると考え、この度、男女共学化に移行する決断をいたしました。

今回の男女共学化は大きな変革ではありますが、本校が女子教育を通じて培ってきた教育理念は不変です。今後とも、地域の子どもたちに対して、多様性を尊重し、一人ひとりの個性を大切にする、より質の高い教育を幅広く提供できるよう、全教職員が一丸となって新たな学校づくりに取り組む所存です。

なお、現在、男女共学化に向けて諸準備を進めていますが、詳細につきましては決定次第、お知らせする予定です。

関係各位におかれましては、男女共学化に対するご理解をいただき、今後ともご協力とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

令和6年12月23日

学校法人比治山学園
理事長 木谷 健
比治山女子中学・高等学校
校長 大林 秀則